



7月27日に「地域の歴史と古文書を楽しむ講座」を開講しました

丸子図書館では7月27日（火）に、昨年度新型コロナウイルス対策の関係からやむなく中止となっていた「地域の歴史と古文書を楽しむ講座」を、2年ぶりに開講しました。

地元の丸子地域にも造詣が深い、長野県立歴史館元総合情報課長の阿部勇氏を講師にお迎えして、市内外から総勢19名の受講者が古文書等から読み解いた郷土の歴史について学びました。

今後も様々な講座やイベント等の開催を予定していますのでご参加ください。

なお、新型コロナウイルス感染防止のため、講座やイベント等は中止や延期となる場合があります。ご不明な点がございましたら、丸子図書館まで電話等でお問い合わせください。



◆ おすすめの新刊本紹介 ◆

図書館司書がおススメする本を紹介します。

題名 「シルクの歴史 中丸子とその周辺」

編集／中丸子歴史研究会

発行／中丸子歴史研究会



平成26年の旧中丸子公民館解体時に発見された古文書をきっかけに、中丸子地域における養蚕や紡績等の歴史を、平成28年から地域の有志により足掛け5年をかけてとりまとめた力作です。挿絵や貴重な資料、また上田丸子電鉄当時の写真等見応えがあり、中丸子の歴史を知る上できっと新しい発見があることでしょう。

題名 「古建築調査ハンドブック」

著者／山岸常人・岸 泰子・登谷伸宏

発売／勉誠出版(株)



神社仏閣に限らず、景観に普段から溶け込んだ古い建築物はその地域の大切な財産ともいえます。その歴史的・文化的価値や特質を調査する際の「こつ」を解説していますので、少し違った視点で街並みを眺めてみてはいかがでしょうか。